

"Salon de Caresse"

Yoshio Ojima : electronics & talk

Satsuki Shibano : piano & talk



2019 01月14日(祝月)

開場 14:30

開演 15:00~

(2ステージ入替なし 途中入場可) (1drink=600円~)

MC 2800円+2drinks order

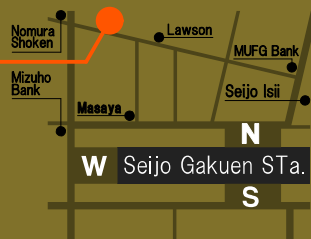
CAFE **BEULMANS**

03-3484-0047

info.cafebeulmans@gmail.com

東京都世田谷区成城6-16-5-2F

メールでのご予約の場合、
必ず当日ご連絡がとれる電話番号を
ご記載ください。



「Salon de Caresse」とは、
尾島由郎と柴野さつきが初のコラボレーションアルバムCaresse（1994年発表）リリース以来、
90年代に数回にわたり続けていたクラブ・イベントです。

今回はこの伝説のイベントが装いも新たにカフェブールマンに蘇ります。

海外で注目が集まる2人のユニットによるアンビエントなライブに加え、

エリック・サティの大胆な新解釈を披露し等身大のサティ像に迫る皆さまおなじみの

「エリック・サティ・エキセントリック・ライブ総集編+α」の豪華2本立てでお送りします。



尾島由郎

<http://www.yoshioojima.com/>

一貫してアンビエントミュージック/環境音の世界を追求して
いる音楽家。代表作はSpiralのための環境音楽集

『Une Collection des Chainons I & II』

『HandsSome』(Spiral)、

柴野さつきのコラボレーションアルバム

『Caresse』(Spiral)、

『Music for Element』

『belle de nuit』(les disques des chainons)。

また、今年Chee Shimizu主宰の17853 Recordsよりリイシュー
された吉村弘「Pier&Loft」の1983年オリジナル盤など、プロ
デュース作も数多い。スパイラル(ワコールアートセンター)や
リビングデザインセンターOZON、東京オペラシティ ガレリア
を始めとする集客施設の環境音楽を多数制作し、サウンドデザ
インやサウンドシステムの開発にも関わる。一方、定村史朗、
芳垣安洋、中島ノブユキ、フェビアン・レザ・パネ、大儀見元ら
とのノンジャンルな即興音楽のライブも多数行う。

過去に『サウンド&レコーディング・マガジン』

『キーボード・マガジン』(リットーミュージック)他への執筆
も数多い。最近ではポルトランド出身のエレクトロニクス音
楽のデュオVisible Cloaksらによる再評価が高まり、複数の海
外レーベルよりリイシュー盤や新アルバムのリリース計画が進
んでいる。



柴野さつき

<http://www.satsukishibano.com/>

エリック・サティをはじめとする近代/現代ピアノ音楽のスペシャリス
ト。桐朋学園音楽科卒業。

東京音楽大学ピアノ科演奏家コースで井口愛子に師事。

卒業後に渡仏し、サティの研究家であり詩人でもあるピアニスト、
J.J.バルビエに師事。多数のアルバム制作やコンサートを通じ、枠にとら
われない自由な演奏活動を展開している。

師バルビエと共に監修をつとめた楽譜集『エリック・サティ：ピアノ曲
集』(全4冊、音楽之友社)

を始めとして、

楽譜『ニュー・スタンダード・ピアノ曲集：サティピアノ作品集』

(音楽之友社)、

ピアノ教則本『サティで始める大人のためのピアノ・レッスン』

(リットーミュージック)

を発表。最新作は、今まで前奏曲しか演奏されることのない未発表
の大曲エリック・サティ『星たちの息子・全曲版』日本初のスタジオレ
コーディング盤をリリース。

最近では初期にレコーディングしたサティのピアノアルバムなどが海外
で高く再評価されている。